

開催趣意書

テーマ 高齢者における理学療法のさらなる飛躍に向けて

会員の皆様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より支部活動にあたりご協力を頂き心より御礼申し上げます。この度、第27回全道学術研修大会・第1回道東理学療法学術研修大会を開催することになりました。道東地域は、その特性上、広大な土地であること、一人職場も多く、多領域に渡る理学療法の展開が必要になることが特徴です。そこで、大会テーマを「高齢者における理学療法のさらなる飛躍に向けて」としました。2016年12月16日に「脳卒中と循環器病克服5カ年計画」が策定され、高齢者にとって脳卒中と循環器疾患は切り離せない問題です。その戦略として、人材育成、医療体制の充実、登録事業の促進、予防・国民への啓発、臨床・基礎研究の強化があげられております。その事を踏まえ、基調講演に阿部浩明先生、特別講演に山本周平先生をお招きし講演の機会としました。

また、道東支部企画セミナーとして「人材育成について考える -新人教育はうまくいっていますか?-」を考えております。医師・看護領域においては育成ラダーが決まっておりますが、理学療法領域に関しては十分に整備されていないのが現状です。新人教育をテーマに、pro-con形式で進め、フロアが参加しやすい形を考えております。この企画で重要な点は、教育全般の見直しです。新人教育に限ったことではなく、医療者が行う、運動や生活等における患者教育においても教育は大切です。変わるのは新人や患者様ではなく、我々教育する側であることを今一度考え、共に成長する機会として考えております。支部学会と研修大会の相乗効果により有意義な時間になると考えております。

道東支部役員一同、皆様からの多くの参加をお待ちしております。

第27回全道学術研修大会・第1回道東理学療法研修大会

大会長 大森達也

準備委員長 庄司寛